

卸薬剤師部会幹事会議事要旨

日時：令和8年5月20日（水）13:30～16:00

場所：日薬 第一会議室

出席者：森副会長、一條部会長、眞鍋幹事、朝枝幹事、竹村幹事、村瀬幹事、
中北幹事、高橋幹事（WEB）、南幹事（WEB）、二宮幹事（WEB）、

オブザーバー：松浦氏

議題：

1. 令和7年度の振り返りと令和8年度卸薬剤師部会研修会について
2. 今後の学術大会について
3. その他（日本医薬品卸売業連合会（薬制委員会）との連携）

資料

○令和6. 7年度卸薬剤師部会名簿

- 1-1. 卸薬剤師部会研修会講師・テーマ一覧（平成20年度～令和7年度）
 - 2. 令和7年度研修会次第
 - 3. 令和7年度研修会参加者アンケート集計結果
 - 4. 令和8年度研修会日程調整表
- 2-1. 第59回学術大会（新潟大会）概要
 - 2. 今後の学術大会開催予定

はじめに一條部会長から挨拶が述べられ、その後議事に入った。

議題1. 令和7年度の振り返りと令和8年度卸薬剤師部会研修会について

本部会研修会では、令和6年度開催以降、受講者数が著しく減少していることが報告された。

令和7年度研修会の開催後に実施した受講者アンケートでは、研修会内容に関する満足度は例年から維持している一方、「今後の開催形式について（オンデマンド形式で受講したいか）」の設問で、回答者60名の内、95%がオンデマンド形式での受講に興味があるという回答結果であった。また、ここ数年の受講者からの要望として、「ライブ開催の1回限りでは内容を把握しきれない。繰り返し聴講したい。」という要望も多数寄せられていることが共有された。

このような要望と昨今の物価高等による運営コストを考慮し、令和8年度は期間中であればいつでも何度でも視聴が可能である「オンデマンド形式」で開催することが決まった。

なお、収録は例年通り幹事会と同日開催で本年12月を目途に実施し、令和9

年3月（14日間程度）の配信を目指して準備を進めることとした。具体的な日程や詳細は次年度の担当副会長が決まり次第調整を行うとして、現時点では未定。また、この日は実施形態に関し、講師と直接やりとりができる、同業他社の参加者と交流が図れる、といった現地開催ならではのメリットを主張する声も少数ながらあること、コロナ禍以前は、地元での複数県にまたがる現地方式の研修会も普通に開催できていたことから、参加の可否は、業務の繁忙より、所属企業並びに上長の許可が得られるかが大きいのではないかと、との指摘もあり、それらは将来的な検討課題とされた。

＜令和8年度の研修会と次回幹事会のまとめ＞

形式：オンデマンド

配信日：3月予定（14日間）

収録日時：12月中旬目途 [幹事会] 12:00～12:30 [収録] 13:30～未定

収録会場：八重洲周辺 予定

司会：未定

挨拶：未定

講演内容：未定 ※8月中旬に2～3題のテーマと講師を決定する。

講師：未定 ※令和7年度のアンケートでの要望と幹事の意見を参考に、令和8年度の担当役員において決定予定。

議題2. 今後の学術大会について

一條部会長から、最近の日薬学術大会について報告され、今後の開催において派遣要請があれば協力をするとされた。

議題3. その他

一條部会長と朝枝幹事より、「日本医薬品卸売業連合会（薬制委員会）」との連携について話があった。

それぞれの団体がどのような活動をしているのか等情報共有を行うべく、次回の幹事会（12月）に、日本医薬品卸売業連合会（薬制委員会）の関係者をオブザーバーとして参加していただくことが提案された。

最後に、森担当副会長から、令和8年度診療報酬改定の全体の概要及び卸に関する箇所について説明をされた後、今期の幹事に対して2年間の諸活動につき感謝の意が述べられ会議は終了した。

以上